

11月定例山行・・・広葉樹の紅葉の季節

地図 2.5 万図 安蔵寺 石谷

## 11月12日(日) 安蔵寺山 (1263m)

島根県六日市町

参加者 21名  
CL松尾 幸男 SL熊野 千鶴子  
宮木一、小林、功野、若木、鬼武、三浦、  
三重、中島、円山、木原、  
藤本君、滝、藤本忠、小山、石倉、坪  
倉、永谷、村島、中原(会友) 交通機  
関 マイクロバス  
天気 曇り  
コースタイム



県庁北 7:15 ⇒中国道⇒六日市IC⇒日  
原⇒奥谷駐車場 10:00 ⇒打原峠 10:20 ⇒杉林ピーク 11:10 ⇒芦谷合流点 11:38 ⇒ 12:15  
安蔵寺山頂上⇒見晴らし場 13:10 ⇒避難小屋 13:30 ⇒高尻登山口 14:40 ⇒広島 15:10 解  
散

○

いつもより少し距離があるので、出発を15分早めたが、郊外から集まる身には少しきつい。21名の参加者数が、前日まで動いたので坪倉さんを忘れて出発。坪倉さんは、自家用車でマイクロバスを追いかけて来られどうやら間に合った。参加者の確認を怠ったリーダーの責任です。坪倉さんごめんなさい。奥谷まではいる道が狭く、未舗装で運転手さんには気の毒だったが、おかげで楽な登山ができました。少し急な打原峠までの登りで一汗かき、あとは稜線の緩やかな道を安蔵寺山まで登ったり下ったりしながら頂上へ到着。頂上には大勢の登山者で昼食の場所がない。記念写真を撮って見晴らし場まで5分ほど下る。寒い日だったが、風も吹かず弁当を食べながら中国山地の山並みを眺めた。下山道は登りと打って変わっての急坂である。転ばないように気をつけるが、落ち葉に隠れた石や枝にのって2度ほど滑った。

他の人も何人が滑ったらしいが幸いけが人はなく無事麓に着いた。バスに乗って広島に向かうが、大部分はお疲れでよく寝ていらっしやった。しっかり歩きたい山でした。

(記 松尾 幸男)

○

この1ヶ月間山に行きたくても行けない状態でした。実はわけあって半断食を行っていました。雨を覚悟し、紅葉を期待しながらの久しぶりの参加。登りは奥谷コースでブナ、ミズナラの巨木(幹周りが5m)や、足尾杉の天然林の数少ない山ということです。打原峠より急登を20分くらい歩きその後は軽いアップダウンを繰り返す比較的楽なコースでした。紅葉はすでに遅かったが、落ち葉を踏みしめながら歩くのもよかった。山頂は狭く多くの登山者で賑わっていて展望台での昼食。遠くの間々や、周りの紅葉を見ながら、自慢の一品料理が次々と出てきての食事会でした。下りは一変して急下降、笹の草原がしばらく続き雑木林へと突入。ここでは真紅、橙色、黄色に紅葉したもみじが点在し、足元を気にしながらも感動の連続雨も降らず一つの山で登りと下りが全く異なった形態を持つ山にびっくり。紅葉も十分に楽しむことができ大満足の山行でした。

(記 鬼武 良子)